

令和4年8月19日

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント・ネットワーク会議について

(趣旨)

東京2020大会に向けては、大会そのものへの興味関心の向上だけでなく、オリパラを題材として、スポーツの価値、国際・異文化、共生社会への理解を深めるとともに、規範意識を養うなど多面的な教育的価値を持つオリンピック・パラリンピック教育を全国各地で展開してきた。

東京2020大会後においても、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの推進を継続していくため、これまで蓄積されてきた多様な指導教材・指導事例の情報提供や活用、ICTを積極的に活用した活動、アスリートとの交流活動など、大会のレガシーを活かしつつ、より質の高い教育活動を進めていくことを目指し、関係団体が連携して、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント・ネットワーク会議を定期的を開催することとする。

(関係団体)

スポーツ庁（事務局）

東京都

日本オリンピック委員会

日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会

筑波大学

日本体育大学

早稲田大学

日本スポーツ振興センター

(活動)

- ・ 関係団体相互の連携を促進するための情報交換会議の開催
- ・ その他

(会議の頻度)

- ・ 年1～2回

(会議の活用)

- ・ 関係団体は情報交換会議で得た情報を元に、団体間の連携を深め、協力して活動を行うよう努めるものとする。